

令和7年度 前期 学校評価アンケートに関する考察

さくら連絡網での学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。

本年度より学校評価アンケートは、中学校区共通の質問項目となりましたので御了承ください。

以下はそれぞれの質問項目に対する考察です。

1 子どもは、気持ちの良いあいさつや返事ができている。 学校では、児童会役員を中心に、皆が笑顔で挨拶が交わされるよう、あいさつ運動に取り組んでいます。引き続きみんなが元気に挨拶を交わすことが習慣化されるよう取り組んでいきます。
2 子どもは、時間を守って行動している。 どのクラスもチャイムが鳴る2分前には着席して、スムーズに授業が始められるように努めています。業間の休みにグラウンドで遊んでいる児童も、チャイムの予鈴が鳴ったらすぐ教室に戻っています。
3 子どもは、学校や社会の決まりやマナーを守って生活している。 特に校外学習などでは、一般の方と関わる機会が多いので、挨拶や集団行動でのマナーなど意識して行動できるよう指導しています。
4 子どもは、困ったことがあったとき、誰かに相談している。 児童の肯定的な回答が7割を下回っています。学校では、毎月、大平っ子アンケートを実施し、困ったことや悩みがあったときはいつでも相談できるようにしています。また、各学期に1回は担任が、全児童と面談して、悩んでいることや困っていることがないか確認しています。担任以外にも、スクールカウンセラー（藤原）、心の教室相談員（奴賀）、わいせつ・セクハラ相談窓口（教頭・養護教諭・生徒指導担当）にも相談をすることができます。また、相談箱にはいつでも気になることを書いて投函できるようにしていますので、引き続き児童へ周知していきます。
5 子どもは、友達と仲よく、思いやりをもって生活している。 児童、教員、保護者ともに肯定的な回答の割合が9割以上と高く、「友達と仲良くしている」という意識が高いと言えます。さらに児童の悩みを解消できるよう、道德の授業や人権教育をとおして心の育成を図っていきます。
6 子どもは、体力向上に向けて努力し、たくましく成長している。 毎週火曜日は、昼休みに「わくわくタイム」を設定し、できるだけ外で元気に遊ぶよう勧めています。また、2学期には業間休みに持久走や向寒マラソンを実施し、体力の向上を図るようにしていきます。
7 子どもは、意欲的に学習に取り組んでいる。 保護者の肯定的な回答が、8割を下回っています。学校では、子どもが主体的に取り組めるような課題や電子黒板、ノート型学習端末などの ICT 機器を活用した授業を積極的に取り入れています。引き続き御家庭でもほめたり、励ましたりしながら、子ども達の頑張りを認めていただければと思います。
8 子どもは、学習したことを身につけている。 保護者から肯定的な回答が9割以上と高く、学習が身につけていることが実感されていると言えます。引き続き職員も授業や課題を工夫し、学力の向上を目指します。
9 子どもは、宿題等家庭学習の習慣が身についている。 保護者の肯定的な回答が8割を下回っています。家庭学習については、学校で家庭学習の進め方を担任が指導したり、家庭学習推進週間を設け、家庭学習に取り組む姿勢の強化を図ったりしています。子どもたちの学力向上には学校での学習のみならず、家庭での学習が必要不可欠です。一人一台端末（タブレットパソコン）を使った学習なども推進しています。家庭学習については家庭と学校で協力して進め、児童の学力向上を図っていきたいと思います。御家庭でも御協力をお願いします。
10 学校は、いじめのない学校づくりに努めている。 学校では、大平っ子アンケートや教育相談などを実施するとともに、子ども達の表情や言動にも気を配り、変化がないかを見ていきたいと思っています。また、毎月1回、生徒指導委員会やいじめ防止対策委員会を開き、情報交換や、対策を話し合っています。今後も児童の小さな変化に気付いて、悩みに寄り添える学校づくりに努めていきます。

<p>11 学校は、子ども達の理解に努め、悩みやトラブル等について、適切に対応している。</p> <p>人権教育を基盤とした学級経営に努めるとともに、毎月の教育相談や面談の充実を図り、子どもの話を傾聴する教員集団であるよう努めていきます。</p>
<p>12 学校は、子ども達の頑張ったことを適切に評価している。</p> <p>児童には、どんな小さなことでも褒めて伸ばし、スモールステップで頑張った成果が実感できるような指導を目指しています。引き続き、御家庭でも、お子様を褒めて伸ばしていきましょう。</p>
<p>13 学校は、子どもがわかりやすいように工夫して学習指導を行っている。</p> <p>児童、教員、保護者ともに肯定的な回答の割合が9割以上と高い評価をいただいています。引き続き、大平スタンダードによるノートの書き方や板書の標準化など、できるだけ児童にわかりやすい学習指導を心掛けるようにしていきます。</p>
<p>14 学校は、子ども一人一人を大切にし、困り感に応じた学習支援や配慮を行っている。</p> <p>子どもには様々な個性、特性があります。大勢の中では集中できない子、音声だけでは理解が難しい子、図形の認識が苦手な子。同じ学習をするのにも、様々な方法・支援が必要になってきます。本校では、全体への指導だけではなく、少人数による指導や個別の指導、支援も行っています。引き続き、一人一人に応じた指導・支援や授業づくりに取り組んでいきます。</p>
<p>15 学校は、掲示物や栽培・清掃等できれいな環境づくりに取り組んでいる。</p> <p>本校は校舎などの施設、設備が古く、草刈りなどの環境整備が大変ですが、保護者や児童の協力のおかげで、きれいな環境で学習を進めることができます。引き続き、御協力をよろしくお願いします。</p>
<p>16 学校の教育活動に満足している。</p> <p>9割以上の保護者の方から肯定的な回答をいただいています。引き続き、学校教育目標の「確かな学力を身につけ、心豊かでたくましい大平っ子の育成」を目指し、職員一同全力で教育活動に取り組んでいます。</p>
<p>17 学校は、施設設備や通学路の安全に配慮し、子どもの事故防止に努めている。</p> <p>安心・安全で楽しい学校を目指し、毎月1回の安全点検や通学路点検など、児童の安全第一に努めています。また、学期に1回以上地区児童会を開き、児童から通学路に危険箇所がないか確認しています。</p>
<p>18 学校の教育活動の様子がホームページや学校・学年だより、授業参観等をとおしてよくわかる。</p> <p>8割以上の保護者の方から肯定的な回答をいただいています。さくら連絡網やホームページ、学校だより、学年だよりなどを通じ、子ども達の様子を伝えていきます。ホームページは学校の様子がわかるよう毎週更新しており、おかげさまで400万アクセスを越えました。ぜひ御覧ください。</p> <p>大平小学校ホームページアドレス http://www2.sammu.ed.jp/ohira</p>
<p>19 学校は、地域の施設や人材等を活用して、地域の教育力を生かした取り組みを進めている。</p> <p>公共施設や企業、保護者の方や地域の方々の御協力のおかげで、各学年は様々な校外学習や講演などを実施しております。</p>
<p>20 学校は、PTA や地域の方々と協力して、教育活動を進めている。</p> <p>学校行事など様々な場面で、PTAや地域の方々には、いつも大変お世話になっております。今後とも御支援・御協力をよろしくお願いします。</p>

※ たくさんの皆様に学校評価アンケートに御協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。お答えいただいたアンケートの結果を後期の学校運営に生かし、教職員一同より豊かな教育活動を目指して、取り組んでいきます。